

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018 年	9 月	5 日	記入者	大谷巳弥子	
調査者名	大谷	久門	鈴木	中川崇	仲谷	

調査対象先	旧細田家住宅						
所在地	奈良市雑司町40-3			電話番号	0742-34-5369		
代表者 調査対応者	奈良市教委文化財課指定文化財係の高橋成美さん						
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件	重文:	件
	建造物	県指定:	1 件 1 棟	国宝:	件 棟	重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input checked="" type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> (備考)水回り設備が無く、通年一般公開する予定が無いため。
	今後の予定	特になし。
	要望	昭和48～49年の解体修理から約45年経過し、雨漏りや、地面からの雨水の流入による傷みが見られるため、対策が必要と考えている。

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	屋内、天井裏、軒下に火災感知器を設置しており、制御盤を通じて管理委託業者、セコム、奈良市文化財課の3者に通報される。また、表と裏の出入口付近に消火器とサイレンも設置されている。
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	旧細田家住宅
-------	--------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	イタチ、アライグマと思われる動物の糞が屋内数カ所に落ちており、壁に、こぶし大の穴も開けられている。茅葺屋根にも穴が貫通し、何度も部分修理している。
③ 今後	今後の予定、要望	動物の糞から種類を特定し、対策を立てる予定。シロアリ駆除も10年以上やっていないので、近々必要と考えている。

大和棟を持つ江戸時代中期の農家住宅



漆喰塗の外壁面「うだつ」を支える煙返しの大梁



建物の表と裏に、外部に向けて設置されたサイレン



アライグマによる茅葺の被害(てぐすを張って対策)



小動物によって壁に開けられた穴



【調査票記入者(大谷巳弥子)の感想】

防火に関しては十分な対策が取られているが、建物の老朽化に伴う雨漏りや柱の腐食などが各所に見られる。また、小動物被害も著しい。江戸時代の農家住宅の代表例として後世に残せるよう、早い対策を望む。